

東京2020大会の延期に伴う関連情報の更新及び区への対応について

令和2年3月24日に開催されたIOC臨時理事会において、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」といいます。）の開催日程を延期し、遅くとも2021年（令和3年）夏までに実施することが決定されました。

これを受け、区は、翌3月25日に、本年7月24日の開催に向けて準備を進めてきた各事業内容等をあらためて精査し、事業の延期や一部中止など、必要な検討を進めるとともに、迅速かつ丁寧に必要な情報を区民等に周知していくことを公表しました。

また、同年3月30日に開催されたIOC臨時理事会では、延期後の東京2020オリンピック競技大会の開催日程を2021年（令和3年）7月23日（金）から8月8日（日）とすること及び東京2020パラリンピック競技大会の開催日程を8月24日（火）から9月5日（日）までとすることが決定されました。

区は、区への影響が大きな競技日程等の変更点を取りまとめ区民等へ周知するとともに、区独自の取組について引き続き検討を進めます。

1 背景、経緯

(1) 新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受け、令和2年3月24日（火）の午後8時から約45分間、安倍晋三内閣総理大臣、森喜朗公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「組織委員会」といいます。）会長、トーマス・バッハIOC会長による電話会談が行われました。

同電話会談には、小池東京都知事、菅内閣官房長官、橋本東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣が同席し、次の事項が確認されました。

- ① 双方は、アスリート、IF（各国国際競技連盟）、NOC（各国オリンピック委員会）等の意向に鑑み、大会中止が選択肢にないことで一致しました。
- ② その上で、双方は、アスリート及び観客の安心・安全を確保することが最も重要であり、この観点から、現在の世界の状況が継続的に悪化していることに鑑み、予定どおり、本年7月に開催することは不可能かつ、更には年内に開催することも不可能であり、延期とせざるを得ない旨一致しました。
- ③ 上記の理解の下、双方は、東京2020大会の実施に向けて、IOC、組織委員会、政府、東京都をはじめ、内外の関係機関が一体となり、遅くとも2021年夏までの実施に向けて、具体的に検討していくことで一致しました。

(2) 上記（1）の電話会談を受け、即座にIOC臨時理事会が開催され、上記の内容が承認されました。

(3) パラリンピック競技大会についても、上記(2)の内容を受け、同時期に延期されることがIPCにおいて確認されました(パラリンピックは、オリンピック終了後の約2週間後、組織委員会によって実施されることが、IOC、東京都、組織委員会の3者による開催都市契約で明記されています)。

(4) その後、組織委員会、IOC、東京都及び国における具体的な大会の延期期間についての協議が進み、3月30日(月)の午後、森組織委員会会長、バッハIOC会長、小池東京都知事及び橋本東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣による電話会談において、集中的な協議が行われ、具体的な延期期間について確認されました。

同確認結果を受け、同日開催されたIOC臨時理事会において、東京2020オリンピック競技大会の開催日程を2021年(令和3年)7月23日(金)から8月8日(日)とすること及び東京2020パラリンピック競技大会の開催日程を8月24日(火)から9月5日(日)までとすることが承認されました。

2 東京2020大会の関連情報の主な変更点

項目	変更後(令和3年)	変更前(令和2年)
① 開催日程	【オリンピック】 7月23日(金) ～8月8日(日) 【パラリンピック】 8月24日(火) ～9月5日(日)	【オリンピック】 7月24日(金・祝) ～8月9日(日) 【パラリンピック】 8月25日(火) ～9月6日(日)
② 選手村の開村期間	【オリンピック】 開村式 未定 閉村式 未定 【パラリンピック】 開村式 未定 閉村式 未定	【オリンピック】 開村式7月14日(火) 閉村式8月12日(水) 【パラリンピック】 開村式8月18日(火) 閉村式9月9日(水)
③ 国内の聖火リレー	【オリンピック】 未定 【パラリンピック】 未定	【オリンピック】 3月26日(木) ～7月24日(金・祝) 【パラリンピック】 8月13日(木) ～8月25日(火)
④ 区内の聖火リレー	【オリンピック】 未定	【オリンピック】 7月23日(木・祝) 18時12分

項目	変更後（令和3年）	変更前（令和2年）
④ 区内の聖火リレー 《前ページの続き》	【パラリンピック】 未定	～19時40分（予定） セレブレーション 区立芝公園 【パラリンピック】 8月25日（火）午前中
⑤ 開会式と閉会式	【オリンピック】開会式 7月23日（金） 【オリンピック】閉会式 8月8日（日） 【パラリンピック】開会式 8月24日（火） 【パラリンピック】閉会式 9月5日（日）	【オリンピック】開会式 7月24日（金・祝） 【オリンピック】閉会式 8月9日（日） 【パラリンピック】開会式 8月25日（火） 【パラリンピック】閉会式 9月6日（日）
⑥ トライアスロン	【オリンピック】 個人男子競技日 未定 個人女子競技日 未定 個人男女予備日 未定 ミックスリレー競技日 未定 ミックスリレー予備日 未定 【パラリンピック】 競技日① 未定 競技日② 未定 予備日 未定	【オリンピック】 個人男子競技日 7月27日（月） 個人女子競技日 7月28日（火） 個人男女予備日 7月30日（木） ミックスリレー競技日 8月1日（土） ミックスリレー予備日 8月3日（月） 【パラリンピック】 競技日① 8月29日（土） 競技日② 8月30日（日） 予備日 8月31日（月）
⑦ マラソンスイミング （オリンピック）	女子競技日 未定 男子競技日 未定	女子競技日 8月5日（水） 男子競技日 8月6日（木）

項目	変更後（令和3年）	変更前（令和2年）
⑧ マラソン（パラリンピック）	男女競技日 未定	男女競技日 9月6日（日）
⑨ パラリンピック採火式及び聖火ビジットの開催日	未定	8月21日（金）
⑩ 公式練習会場（港区スポーツセンター）	【オリンピック】 調整中 【パラリンピック】 調整中	【オリンピック】 ハンドボール 7月14日（火） ～8月9日（日） 【パラリンピック】 車いすラグビー 8月18日（火） ～9月6日（日）
⑪ BOA（イギリスオリンピック委員会）へのお台場学園の提供	調整中	7月11日（土） ～8月11日（火）

3 継続又は再開する区の主な取組

(1) 総合支所等庁舎及び庁有車の装飾（シティドレッシング）

延期後の大会名を「東京2020」とすることが確認されているため、総合支所等庁舎や庁有車のラッピングについては、大会終了後まで継続します。

(2) ホストタウン交流事業の検討（ジンバブエ共和国）

大会の中止ではなく延期であることから、具体的な交流内容に関する調整や検討を進めます。

(3) 令和2年度港区「東京2020応援プログラム」推進事業助成制度

令和2年9月30日までを事業の実施期限とし、同年4月24日（金）まで募集している本助成事業については継続します。なお、本助成事業の延長の有無については、組織委員会による参画プログラムの取扱いの見通し（延長方針）が判明次第、別途、検討します。

(4) 令和2年度港区東京2020大会に向けた企業提案型気運醸成事業

令和2年3月時点で助成を決定している本事業については予定どおり対象とします。なお、令和2年10月以降の本事業の取扱いについては、上記（3）のとおり、組織委員会による参画プログラムの状況を踏まえ、別途、検討します。

(5) 新橋S L広場におけるデジタルサイネージ（カウントダウン）

3月25日時点で一時休止していたカウントダウン表示については、東京2020大会の新たな開催期間の公表を受け、3月31日（火）午前7時30分に再開しました。

(6) 区有施設のカウントダウンボード《総合支所や区立小・中学校など計58施設》
上記(5)と同様の理由で、3月31日(火)から再開しました。

(7) 区ホームページ上のカウントダウンバナー

上記(5)と同様の理由で、システムの調整が整った4月1日(水)から再開しました。

4 東京都や組織委員会等と協議の上、区として再検討する主な取組

(1) 大会期間中における区の事業執行の取組方針の検討

令和2年度(7月～9月)に予定していた区の取組方針について、対象期間や内容等について検討します。

(2) コミュニティライブサイト及び港区観客村事業

大会期間中の開催を予定していた本事業について、区立芝公園と増上寺の使用法、参画可能な企業や大使館等の関係団体との協議を進め、同事業の実施規模や方法等について検討します。

また、一旦休止している港区観客村事業の出演団体の募集については、本内容の検討が進み次第、あらためて募集します。

(3) 公式練習会場の取扱い(港区スポーツセンター)

組織委員会、IF(国際競技連盟)等と協議の上、区が、公式練習会場として港区スポーツセンターを貸し出す日程や対象範囲について調整します。

(当初の使用期間)

オリンピック：ハンドボール、パラリンピック：ウィルチェアーラグビー)

オリンピック：令和2年7月14日(火)から8月9日(日)まで

パラリンピック：令和2年8月18日(火)から9月6日(日)まで

(4) その他区有施設(台場区民センター等)の組織委員会等に対する提供

台場区民センターや生涯学習センターなど、大会の成功に寄与するため、区が、東京都や組織委員会等に提供することとしていた区施設等については、使用する日程や施設等を調整します。

(5) BOA(イギリスオリンピック委員会)へのお台場学園の提供

お台場学園のスポーツ・サービス・センターとしての提供期間について、BOAとの協議を継続していきます。

(当初の施設貸与期間)7月11日(土)から8月11日(火)まで

(6) 聖火リレー等の準備、運営

① オリンピック聖火リレー

区内における実施日時、ルート変更の有無、交通規制の内容、セレブレーションの内容、沿道の盛り上げイベントの実施方法等について組織委員会等に確認します。

また、一旦休止している聖火リレーのボランティアの募集については、本内容の検討が進み次第、あらためて募集します。

② パラリンピック聖火リレー

区内における実施日時、ルート、交通規制の内容、沿道の盛り上げイベントの実施方法等について組織委員会等に確認します。

また、一旦休止している聖火リレーのボランティアの募集については、本内容の検討が進み次第、あらためて募集します。

③ パラリンピック採火式及び聖火ビジット

パラリンピック採火式や聖火ビジットの有無、実施日時や手法等について組織委員会等に確認し、区独自の取組内容を検討します。

(当初の予定)

8月21日(金)の午前中に区立芝公園の平和の灯から採火し、区立芝公園で展示するとともに、東京都集火式後のパラリンピック聖火を区内9施設で展示

(7) 東京2020ライブサイトとの連携事業(JR高輪ゲートウェイ駅前広場)

東京2020ライブサイトの実施計画等を東京都等に確認するとともに、高輪ゲートウェイ駅前広場の取扱い等をJR東日本に確認するなど、区としての連携方法等について検討します。

(当初の予定)

東京都と組織委員会は、オリンピック(17日間)とパラリンピック(13日間)の開催期間(計30日間)、JR高輪ゲートウェイ駅前広場において、パブリックビューイングを含めた東京2020ライブサイトを開催し、区は、出演団体等の調整など、積極的に連携することとしていました。

また、オリンピックとパラリンピックの移行期間であり、東京2020ライブサイトが開催できない期間を活用して、区は、JR東日本と連携し、区独自の地域活性化イベントを開催する予定でした(8月13日から8月20日まで)。

(8) 学校連携観戦事業

大会を直接観戦する体験を通じて、子供たち一人ひとりに、人生の糧となるかけがえのないレガシーを残すため、東京都が実施する小・中学校及び幼稚園(年長クラス)における学校連携観戦事業の取扱いについて東京都に確認し、実施手法や規模等について検討します。

(9) 東京2020観戦事業

区が、東京2020観戦事業として確保済みの大会観戦チケットの取扱いについて、東京都及び組織委員会に対して確認し、実施手法や規模等について検討します。

(当初の予定)

東京2020大会の気運醸成をはじめ、日頃から区政に協力いただいている関係団体や学校連携観戦事業の対象外となっている保育園児(年長クラス)に対して、大会の観戦機会を提供することで、同大会の感動を共有するとともに、区内全域におけるスポーツ振興や国際交流の更なる発展に寄与することを目的に、区は、東京2020観戦事業を計画していました。

(10) 大会マスコット像や銘板の設置事業

大会マスコット像の取扱いや銘板の設置基準等を東京都に確認の上、同事業内容について検討します。

(当初の予定)

東京都は、JR高輪ゲートウェイ駅前広場において実施予定の東京2020ライブサイトで大会マスコット像を展示し、区は、同マスコット像を譲り受け、公式練習会場となる港区スポーツセンターで展示、継承する予定でした。

また、聖火リレーの沿道やセレブレーション会場(区立芝公園)には、大会レガシーの一つとして、区が関連の銘板を設置する予定でした。

(11) 大会の雰囲気が残る国立競技場を地元区民が体感できる機会の創出

大会終了後に国立競技場の見学会や区民参加型イベント等を実施いただけるよう、新宿区と渋谷区と連携の上、組織委員会との調整を進めます。

(12) その他東京都や組織委員会等による関連事業

その他、東京都や組織委員会等による関連事業についての情報収集に努め、迅速かつ適切に区民等へ周知します。

① お台場海浜公園の使用制限に伴う対応(競技開催日の交通規制情報を含む)

お台場海浜公園において施工済み又は施工中の工事概要の全体像を把握するとともに、セキュリティフェンス等の仮設機器等の取扱いや区民等による同公園内への立入りの可否等について組織委員会等に確認します。

また、トライアスロン競技の開催日(バイクの試走日を含む)における交通規制に関する情報収集に努めます。

② 国立競技場周辺の使用制限に伴う対応(開閉会式時の交通規制情報を含む)

令和元年12月に東京都と組織委員会が公表した輸送運営計画V2の情報更新の有無について組織委員会等に確認します。

また、より大規模かつ広域的な交通規制が想定される開閉会式時の同情報に関する収集に努めます。

③ 2020TDM推進プロジェクトの周知等

組織委員会等が、大会時の安全・円滑な輸送サービスの提供と都市活動や経済活動の安定との両立を図るため、平成30年11月以降、区民、商店街、企業等に対して、大会期間中における日用品の計画的なストックや発注時期の調整など、さまざまな取組の協力を依頼している2020TDM推進プロジェクトについて、区は、組織委員会等と連携、協力し、区民等に対して効果的に周知します。

④ ラストマイル関連事業

東京都では、最寄り駅から競技会場までの観客動線であるラストマイルを安全・安心に運営するための検討を進めています。区は、東京都と連携し、ラストマイルのより効果的な運用に協力します。

⑤ 都市オペレーションセンターとの連携

東京都が円滑な大会運営を支援するとともに、都民生活への影響の軽減を図るために大会期間中に設置・運営する都市オペレーションセンターについて、区は、具体的な連携方法や内容等について調整します。

5 地域団体による事業計画の見直しへの対応

区内の町会・自治会、商店街等の地域団体では、東京2020大会の開催時期を考慮し、本来予定していた事業やお祭り等の催事の時期を変更又は中止している場合があります。

今回の大会延期を踏まえ、各催事の実施時期の見直し等を検討する団体に向けて、区は、関係機関等からの情報を迅速に収集し、丁寧な説明、情報提供に努めます。

6 当面の気運醸成事業等

- (1) 区では、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、引き続き、必要な対策を講じます。このため、気運醸成事業の実施時期、場所、規模、方法等については、別途検討します。
- (2) 東京2020大会の開催を好機と捉え、区がこれまで進めてきた取組や関係団体との貴重なネットワークなどについては十分留意し、あらためての気運醸成やレガシーの創出に積極的に取り組めます。